

清水町 町名変更に関する住民説明会 要旨

令和8年2月27日（水）13:00～14:00

下人舞福祉館

出席者：6名

説明員：・町長、鈴木企画課長

事務局：有田企画統計係主事

1 開会

2 町長あいさつ

3 情報提供

別紙資料について説明（鈴木課長）

4 意見交換

○戸籍システムに1億円とあるがシステム改修のみでこの金額になるのか。

→（鈴木課長）

システム改修のみで最大でこの程度になると試算している。

→（町長）

町名は見えないインフラだと考えている。現在の経済の入り口である検索という部分で他との違いやブランド力は大切になってくると考える。知ってもらうきっかけを作った上で必要な取り組みを優先順位つけて行っていきたい。

○大事なことなので時間をかけて検討していくべきではないか。

→（町長）

町名変更については長く引っ張るものではないと考えている。あくまでも清水町のブランド力や発信力を高める方法の一つとして、町民の皆様には考えてもらいたい。その上で住民投票の結果を尊重し、進めていくかどうかの判断をしたい。

○反対意見の人は多いのか。

→（町長）

テレビや新聞では反対の声は多く報道されていたが、色々な意見が出ることは多くの方が関心を持ち、町名について考える機会になっていると感じている。町名変更については町民一人一人がしっかりとまちの未来について考えてもらうために、丁寧な説明と必要な情報をお伝えできればと考える。

○住民投票条例はどのように制定する予定なのか。

→（町長）

投票率の下限は設けない方向で考えていたが、住民説明会で多くの方の声を聴き、再度検討が必要だと考えている。また、清水町にいる中学生、高校生にも何らかのかたちで町名変更についての率直な意見を聞きたいと考えている。

○6月の住民投票はやる予定なのか。

→（鈴木課長）

現状の予定としては6月に行う予定である。

○町名変更に係る個人の負担については対応してもらえるのか。

→（鈴木課長）

会社や企業、個人事業主を中心に補助を行っていきたい。町名変更に係る旧町名のみなし規定などもあるので、そのあたりも町から丁寧に周知していく。

5 閉会